

平成 23 年 5 月 25 日

平成 22 年度表彰について

公益社団法人 におい・かおり環境協会
表彰委員長 深 澤 修

平成 22 年度の表彰を平成 23 年度の定期総会において行うこととし、機関誌「におい・かおり環境学会誌」（平成 22 年 9 月号）および協会ホームページへの掲載により会員から表彰候補者推薦募集を行った。推薦された者の中から各賞選考部会における検討結果を受けて表彰委員会で審議し、以下のとおり各賞の受賞候補者を決定した。

1. 功労賞 (敬称略 順不同)

功労賞は本会の会員であり、本会の発展に貢献もしくは、臭気に関する分野において特に優れた功績を認められた個人に、贈呈されるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ 藤井 勲 三協工業株式会社 常務取締役・搾井本部長 (受賞理由)

藤井勲氏は、種々の脱臭技術の開発や対策の推進に従事されるとともに、脱臭対策の専門家の立場から当協会の理事及び監事として 6 期 12 年にわたって協会の発展に貢献されました。

○ 堀内 哲嗣郎 元小川香料株式会社 中央研究室室長 (受賞理由)

堀内哲嗣郎氏は、香料の開発や基礎研究等に従事されるとともに、かおりの研究者の立場から当協会の臭気判定士試験委員及び機関誌編集委員等として 20 年余にわたって協会の発展に貢献されました。

2. 学術賞

学術賞は本会の会員であり、においに関する論文、著作等学術的研究成果が特に優れた個人に、贈呈されるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ 大平 辰朗 独立行政法人森林総合研究所 バイオマス化学研究領域樹木抽出成分研究室 (受賞理由)

大平辰朗氏は、26 年間に亘り、森林の香り・木材の香りの特性や機能性、さらには効率的な抽出法に関する研究に従事され、それらの成果は森林や木材由来の香り成分の利活用の発展に大きく貢献されました。

○ **佐藤 博** 長崎国際大学 薬学部 薬学科 公衆衛生学研究室 准教授

佐藤博氏は、ヒトの糞便中の臭気分析やイオウ系臭気分解菌の研究に取り組むだけでなく、悪臭の微生物分解の研究もされており、それらの成果は脱臭研究に用いられ、種々の脱臭技術の開発に大きく貢献されました。

3. 技術賞

技術賞は本会の正会員、公共会員および賛助会員である法人、これらに所属する個人またはグループで、臭気に関する調査研究又は臭気対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められる者に、贈呈されるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ **佐々木 康** 日本通運株式会社 通運部 課長

(受賞理由)

佐々木康氏は、運輸業界において多発する臭気損事故を撲滅するため、コンテナ内の臭気簡易評価法や運用方法、着臭を防止する構造や対策技術など広範に亘る有用なシステムを提言し、コンテナ臭気対策に大きく貢献されました。

4. におい・かおり環境賞

におい・かおり環境賞は本会の会員および会員外にかかわらず、良好なかおり環境の創出、保全に尽力し、地域のかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められる個人および団体等に、贈呈されるものでされるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ **金沢工業大学感動デザイン工学研究所** 所長 神宮英夫 氏

(受賞理由)

金沢工業大学感動デザイン工学研究所は、街を香りで表現し伝統工芸と結びつけた商品の開発や、香りの役割を体験する取り組みを通じて、地域の良いにおい・かおり環境の創出・保全、向上に貢献されました。

○ **岡田 洋子** わたしのトッポンチーノ 主宰

(受賞理由)

岡田洋子氏は、母親のにおいが付いた布で生後間もない赤ちゃんを包み込める「トッポンチーノ」の作りのワークショップを通じて、人と人を紡ぐ良いにおい・かおり環境の創出・保全、向上に貢献されました。